KFA 第５４回 鹿児島県中学Ｕ－１４サッカー大会　実施要項

1. 大会名

KFA 第５４回 鹿児島県中学Ｕ－１４サッカー大会

2. 主　催

一般社団法人鹿児島県サッカー協会　　KTS 鹿児島テレビ

3. 主　管

一般社団法人鹿児島県サッカー協会３種委員会

4. 後　援

鹿児島県中学校体育連盟　南さつま市　南さつま市教育委員会　日置市　日置市教育委員会　薩摩川内市
薩摩川内市教育委員会

5. 協　力

株式会社モルテン　株式会社ミカサ

6. 日　程

開催日　　2026 年 1 月 30 日（土）・31 日（日）・2 月 1 日（月）・ 2 日（火）　…　４日間

会場　　OSAKO YUYA stadium，加世田運動公園多目的広場，桝志田サッカー場，県立吹上浜海浜公園
みなみの風総合運動場，丸山自然公園

組合せ　　12 月 19 日（土）役員により抽選を行う。(姶良公民館)

開会式　　1 月 30 日（土）桝志田サッカー場　午前９時より
※大会第１日目に桝志田及び吹上浜海浜公園で試合があるチームと前回優勝の鹿児島育英館中学校が参加する。(開会式に参加するチームはプラカードを準備する。)

閉会式　　2 月 2 日（火）OSAKO　YUYA　stadium　決勝戦終了後

7. 参加資格

⑴　２０２６年度（公財）日本サッカー協会に第３種加盟登録した加盟登録団体であること。

⑵　（公財）日本サッカー協会に第３種加盟登録された⑴のチームに登録された１，２年生の選手であること。

⑶　本大会出場資格を得た地域スポーツ団体（地域クラブ活動）単位で組織するチームであること。

⑷　地域スポーツ団体等（運営母体・母体となるクラブ）の U-15 チームがクラブユース連盟へ加盟登録していないこと（クラブユース連盟に加盟しているクラブ内からは，いずれの U-15 チームおよびセカンドチームも出場できない)。

⑸　選手数が不足している同種別の複数チームによる【合同チーム】の大会参加については，次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し，11 名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。(２チーム以上可)

①　合同するチーム及びその選手は，それぞれ(１)～(３)を満たしていること。

②　極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。

③　大会参加申し込みの手続きは，それぞれのチーム代表者が協議の上代表チームが行うこと。

④　合同チームで参加する場合は，県３種委員長に承認を得ること。

⑤　中学校体育連盟加盟チームは，その中学校に在籍し，かつ（公財）日本サッカー協会の女子登録選手を，移籍手続きを行うことなく本大会に出場させることができる。但し，登録している女子加盟チームが本大会に出場している場合を除く。

⑹　帯同審判員を登録すること。

8. 大会形式

ノックアウト方式にて，優勝以下３位までを決定する（3 位決定戦は行わない)。

9. 競技規則

（公財）日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則 2026/2027』による。

10. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

⑴　ボール

大会使用球については，モルテン「ヴァンタッジオ 4900」，ミカサ「アルムンド FT550D　FT551D」を使用する。

⑵　競技者の数及び交代回数

①　競技者の数：11 名

②　交代要員の数：9 名以内

③　交代を行うことができる数：9 名以内

④　60 分（50 分）の交代回数は、各チーム最大 3 回とする（1 回に複数人を交代することは可能)。ただしハーフタイムでの交代回数は、交代回数に含まれない。

⑤　延長戦が行われる場合、さらに 1 名かつ 1 回の交代を行うことができる（直前の 60 分間と合わせて最大 9 名かつ 3 回の交代が可能となる)。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

⑥　脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは，次の通りとする。

A)　脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は，通常交代に含まれない。

B)　脳振盪交代は，通常交代と判別できる，別途指定する手続きで行われなければならない。

C)　脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合，通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。

D)　脳振盪交代をした場合，相手チームは通常交代とは別に，1 名 1 回の交代を追加で得ることができる(以下，本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし，追加交代と通常交代を同時に行った場合，通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。

⑶　役員の数

ベンチ入りできる役員の数：5 名以内

⑷　競技者の用具

①　ユニフォーム

A)　「JFA ユニフォーム規程」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

B)　ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込みに登録し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共)。本協会に登録されたものを原則とする。

C)　主審は，対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは，両チームの立ち会いのもとに，その試合において着用するユニフォームを決定する。

D)　前項の場合，主審は，両チームの各 2 組のユニフォームのうちから，シャツ，ショーツ及びソックスのそれぞれについて，判別しやすい組み合わせを決定することができる。

E)　ユニフォームの色，選手番号の参加申込締め切り以後の変更は認めない。

F)　ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープの色はソックスの色と同じものに限る。

②　キャプテンアームバンド

JFA によって認められたアームバンドのみ着用が認められる。(JFA ユニフォーム規程に準拠すること）

⑸　試合時間

①　試合時間は、準々決勝までは 50 分（前後半各 25 分）とする。準決勝からは 60 分（前後半各 30 分）とする。

ハーフタイムのインターバル：原則 5 分間

②　試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1 回戦～準決勝：PK 方式により勝者を決定する。

決勝：20 分（前後半各 10 分）の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5 分間

延長戦ハーフタイムのインターバル：なし

PK 方式に入る前のインターバル：1 分間

⑹　その他

負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

11. 懲　罰

⑴　本大会は，日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき本大会に係る懲罰問題を処理するため，大会規律委員会を設置する。

⑵　本大会期間中に警告を２回受けた選手等は，次の１試合に出場できない。

⑶　本大会において退場を命じられた選手等は次の１試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会（原則として県３種委員長，県３種規律委員長，会場責任者）において決定する。

⑷　本実施要項に記載事項のない懲罰に関する事項は、本大会規律委員会にて決定する。

12. 大会参加申込

⑴　1チームあたり選手最大25名、役員は最大5名とする。

⑵　参加チームは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、参加申込み手続きを行うこととする。

⑶　WEB登録システム「KICKOFF」による大会申込時に役員のうち1名を監督とすること。

⑷　申込期限：2026年12月11日（金）17：00まで

⑸　参加申込以降、選手の変更は認めない。ただし役員の変更は可能とする。

13. 参加料

⑴　１チーム　**１５,０００ 円**

⑵　口座振込で2026年12月11日（金）17:00までに下記口座に振り込むこと。

⑶　参加申込締切以後の参加取消や不出場の場合，参加料の返金は行わない。

⑷　振込先　『鹿児島銀行 鴨池支店 普通口座 1302367　KFA３種委員会　財務部長　山之上進一』

※振込はチーム名で行い，振込手数料は各チームの負担とする。

※振込明細書をもって領収書の代用とする。

14. 選手証

各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること

※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

メンバー提出用紙と同時に選手証も会場本部へ提出すること。

15. 表　彰

優勝以下3位までのチームに表彰状を授与する。(3位決定戦は行わない)。

優勝チームには優勝旗を授与し、次回大会までこれを保持せしめる。

16. 傷害保険

チームの責任において，全員スポーツ傷害保険に加入しておくこと。

大会中の傷害及び疾病，障害が発生した場合，大会側は応急処置のみをおこなうものとする。

17. 諸会議

代表者会議及びマッチコーディネーションミーティングは行わない。

メンバー提出用紙については，参加申込時にチームに送信するデータを利用して作成する。

メンバー提出用紙は、試合ごとに開始３０分前までに会場本部へ１部提出をすること。

18. その他

⑴　大会規定に違反し，その他不都合な行為があった場合は，そのチームの本大会への出場を停止する。

⑵　本大会要項に記載されていない事項については，大会役員で協議・決定する。

⑶　雷・悪天候等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断される場合は競技役員（原則として県３種委員長，県３種副委員長，会場責任者）で対応を決定する。対応策がない場合は，抽選で決定する。

⑷　本大会の優勝チームは3月20日・21日に長崎県で行われる「KYFA九州中学U-14サッカー大会」へ県代表として推薦します。

⑸　本大会の準優勝チームは3月20日・21日に沖縄県で行われる「All Kyushu U14 soccer Next」へ県代表として推薦します。

19. 問合せ先

（一社）鹿児島県サッカー協会　　3種委員長　　鎌田　省吾